

庄原市行政評価シート

令和3年度評価

事務事業名	庄原市LED防犯灯設置補助金
-------	----------------

所管	総務	部	危機管理	課	
実施期間	平成	23	年度～	年度（終期設定が無い場合は終期を空白）	
予算科目	会計	款	項	目	事業
	01 一般会計	02 総務費	01 総務管理費	01 一般管理費	0406 防犯関係事業
対象者	市内自治振興区及び自治会等の住民自治組織			対象者数など	
根拠法令等	庄原市LED防犯灯設置補助金交付要綱				
HPアドレス					
実施目的	防犯を目的としたLEDの照明器具を設置する住民自治組織に対し予算の範囲内において補助金を交付し、住民生活の安全確保と地球環境対策を推進する。				
事務事業の概要	<p>対象経費：LED防犯灯の新設に要する経費 補助金額：LED防犯灯1基当たりの設置に要する経費の3分の2の額（1,000円未満切り捨て） 補助上限：4万2千円 ※平成21年度から平成22年度までに、庄原市防犯灯設置補助金交付要綱（平成23年6月廃止）の規定により補助金の交付を受け設置をし、2年を超えた防犯灯のうち、LED照明以外の照明の防犯灯からLED照明への初回の更新に限り、本補助金の補助対象とする。</p>				
年度別実績概要	平成30年度	庄原地域8基、西城地域1基、東城地域4基			
	令和元年度	庄原地域6基、東城地域2基			
	令和2年度	庄原地域15基、東城地域1基、口和地域1基			

実績指標

（単位：千円）

事業費 (インプット)	項目	内容	H30	R1	R2	計
	事業費	補助金	LED防犯灯設置	273	237	291
						0
						0
計			273	237	291	801
財源	国県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源		273	237	291	801

		指標名称	単位	基準値	H30	R1	R2	計
実績 (アウトプット)	1	補助事業によるLED防犯灯新設基数	基		13	8	17	38
	2							0
	3							0
成果 (アウトカム)	1							0
	2							0
	3							0
備考	※成果：防犯灯設置による夜間の地域安全度向上							

事務事業名	庄原市LED防犯灯設置補助金
-------	----------------

評価項目	所管課	市民意見	評価委員会	評価平均(上段)・分布(下3段)	
(評価は、A=1,B=0,C=△1とした平均値で、A,B+,B-,Cの5段階判定)				市民意見	評価委員会
優先度	B	A	B+	0.6	0.3
A	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が高い事業である。			3	2
B	同じ分野の他の事業と比較し、優先度は中くらいの事業である。			2	5
C	同じ分野の他の事業と比較し、優先度が低い事業である。			0	0
認知度	A	C	C	△ 0.8	△ 0.3
A	対象者以外にも、おおむねの内容は知られている事業である。			0	1
B	対象者には、おおむねの内容は知られている事業である。			1	3
C	一部の者を除き、事業があることすら知られていない。			4	3
有効性	B	A	A	0.6	0.7
A	費用に対して、効果・成果が高い事業である。			3	5
B	費用に対して、効果・成果が中くらいの事業である。			2	2
C	費用に対して、効果・成果が低い事業である。			0	0
受益者満足度	A	A	A	1.0	0.6
※受益者： 市内自治振興区及び自治会等の住民自治組織					
A	受益者(対象者)は、満足している事業内容である。			2	4
B	どちらともいえない。			0	3
C	受益者(対象者)が、満足できない事業内容である。(改善要望がある ほか)			0	0
市民(納税者)納得度	A	B+	A	0.3	0.9
A	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外も納得できる事業である。			1	6
B	どちらともいえない。			2	1
C	目的・費用・自己負担・内容等から、対象者以外は納得できない事業である。			0	0
代替性	B	B+	A	0.4	0.6
A	収益性や技術面から民間での実施が難しく、市が実施すべき事業である。			2	4
B	民間での実施も可能であるが、公共性・公平性などから市が関与すべき事業である。			3	3
C	市の関与は委託や助成とし、民間等での実施を検討すべき又は市が関与する必要はない事業である。			0	0
まちづくり基本条例適合性	B	B+	B+	0.4	0.3
A	市民(団体等を含む。)の自立を促進する事業である。			2	2
B	市民の自立促進までは期待できないが、条例の趣旨(市民が主役のまちづくり)に沿った事業である。			3	5
C	条例の趣旨に沿った実施形態となるよう、手法・内容を見直すべき(終了を含む。)事業である。			0	0

所管課評価	拡充
視点	広大な面積を有する本市において、地域の状況を把握している住民自治組織を通じて防犯灯設置に取り組むことで、実態に応じた防犯灯設置が行えている。本事業は、限られた予算の中で事業効果を高めるため原則新規設置のみを対象としているが、従来の蛍光灯より低消費電力・長寿命であり維持管理負担軽減や持続的な防犯効果が期待できるLED照明への初回更新についても対象を拡充すべきと考え、意見を求める。
課題	既設のLED照明以外の照明の防犯灯を更新する際、本事業の対象としていない。

事務事業名 庄原市LED防犯灯設置補助金

**市民意見
(プラモニ)**

※市民意見は、意見数集計のみを評価とします。(プラモニとしての総括評価はありません。)

分布	現行どおり	拡充	縮小	終了	その他の見直し	総回答数
	4	1	0	0	0	5
主な意見	<p>【現行どおり】 ・犯罪の無い安心安全な街づくりに防犯灯は必要である。また、照明が切れた場合、高所作業車等が必要な場合があり、耐用年数や電気代も長期で考えた場合、費用対効果あり。</p> <p>【拡充】 ・LEDによる防犯灯設置については、推進していくべきと考えます。 また、既設の防犯灯についても、更新の際に対象としても良いと思います。 ただし、市内の防犯灯の数と予算の制約を勘案する必要はありますが、時間はかかっても良いかと思います。 ・自身は詳しくこの制度を熟知していませんでしたが、自治会等に幅広くPRされたら良いと思います。</p>					

事務事業名 庄原市LED防犯灯設置補助金

行政評価
委員会評価

拡充

※行政評価委員会の摘録(会議内容)はホームページに掲載しています。

総括
意見

住民生活の安全を確保するための防犯灯は、その設置だけでなく維持していくことも大事になる。防犯灯をLED化することで、維持管理にかかる地域負担の軽減が見込まれることから、所管課検討にあるように、新規設置だけでなく、既存設備のLED化も補助対象とされたい。



※委員会における最終的な評価として総括したもので、分布の多い評価を優先するものではありません。

分布	現行どおり	拡充	縮小	終了	その他の見直し
	1	6			

各委員
の意見

【現行どおり】

⑦災害の多い昨今、住民の避難、寄り添う場としての住民自治組織に、安全面を考慮したLEDの設置は大切だと思う。少しでも住民の安心安全の場になれば良い。

【拡充】

①本事業については防犯効果の高い事業でもあり、設置条件等の拡大については今後進めていただきたい。併せて、設置済みのLED防犯灯の破損や故障等にも対応いただきたい。また、市管理の防犯灯についてのLED化が遅れており、故障の防犯灯が散見されることから早めに設置を願いたい。

②消費電力の軽減とランニングコストの面からもLED照明は寿命が長く効果がある取組みと考える。今後は地球規模で温暖化対策に取り組む必要があり、LED化を促進する意味でも本件は拡充すべきと考える。

③安心安全な町づくりの為に必要事業である。また、対象者も自治振興区や自治会などであることから住民の声が反映されやすい。所管課からの課題である既設照明の更新についても対象とすることで事業を拡充すべきと思う。

④防犯が第一の目的であるため、市民からの要望があれば簡単な手続きで取り付け可能になればよいと思う。市が取り付けて、管理(電気代を含む)を受益者がしっかり維持していけばもう少し簡単に設置が出来るのではないのでしょうか。

⑤LEDに交換することで球の寿命が長くなり交換回数が減るため、新規だけでなく更新も対象としてほしい。また、防犯を続ける意味で古くなった本体も補助の対象としてほしい。

⑥広大な庄原市において空き家も増えている中、防犯も含めた安心して暮らせる町づくりを推進していく上で拡充していく必要があると思います。

自治振興区、自治会の役員も交替していく中で再度周知をしていただき、毎年少しずつでも増やしていくようお願いします。

自治振興区の予算も目減りしていくこともあり将来的に維持しやすいよう、新規のみではなく既存の防犯灯についても対象にしていただきたいと思っています。

今後の事業
実施の方向性

拡充

詳細

住民生活の安全を確保するため、本事業を継続しLED照明の新規設置を補助し充実を図る。既存設備におけるLED照明への初回更新についても補助対象となるよう検討を行う。

備考

予算額 令和4年度： 510千円
令和3年度： 300千円